

杏林大学医学部付属病院における経鼻高流量酸素療法の実態調査について

当教室では、杏林大学医学部倫理委員会の承認を得て、当院で経鼻高流量酸素療法をお受けになった患者さんを対象に、実施状況につき後ろ向き調査を実施します。

本研究の調査期間は倫理委員会承認後から 2017 年 3 月までの予定です。

1. 本研究は、治療介入を行わない「後ろ向き調査」で既存資料を用いた研究であるため、本研究のために、新たに人体資料は採取しません。
2. 個人が同定されうる情報は収集いたしません。
3. 本研究に関する問い合わせ、苦情、試験への不参加、参加取りやめを希望される方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。試験への不参加、参加を取りやめた場合は、研究代表者に連絡され、情報は削除されます。